



大阪日々新聞

二百五十四号

娘の見る見ぬ驚きこそよ  
 入水と聞てあつてもう身を女  
 うせぬのころ必非命殺す  
 入水と三休橋より飛入舟折  
 推を厚く押しして命はつた

塩町二丁目  
 母と娘の二人住まざる稼も  
 川竹小流めま母の葉用心の  
 むろ人も有るれと娘小うき  
 亡父へ云ふて云ふて云ふ  
 病苦をのびて三休橋の  
 刃りを隣り身  
 川中投死す

後愛

